

ソフト事業のみ
 ハード事業を含む

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 7 年度

市町村名	春日部市			
提案事業名	観光ネットワーク型中心市街地官民連携まちづくり事業			
事業期間	令和7年度	～	令和8年度	
事業の必要性、目的	鉄道の高架化を契機に、中心市街地の魅力向上施策を展開していかなければならない。展開にあたっては、まちの将来像を描き、実行する場であるエリアプラットフォームを構築し、向かう方向性として未来ビジョンを作成することで、プレイヤーの動きが活発化し、魅力向上につながる。一連の動きは、インバウンド需要を踏まえ、観光拠点とのネットワーク化を図る。			
成果指標	(成果を検証する指標) 設問「今後のまちづくりに関わりたいと思いましたか」に対して、関わりたい、機会があれば関わりたいと回答した人の割合			
	(成果検証の具体的な方法) エリアの機運醸成を図るため、市民や企業に向けたワークショップ等を開催する予定であり、一連の企画の最後にアンケートをとることで検証を行う。検証には%を用いる。			
	(上記の指標を設定した理由) エリアプラットフォームの活動には、メンバーが主体的に動くという意識及び、様々な主体との関りが重要であることから、機運醸成の検証として設定した。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (7年3月現在)	0	目標値 (9年3月時点)	70%
	(施設建設等の場合)			
年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)		
住民への公表方法及び特記事項	エリアプラットフォームや未来ビジョンに関する募集情報等を市公式ホームページに掲載する。			

【成果指標と構成事業の関連性】

令和7年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① エリアプラットフォームの構築事業	ソフト 概要：まちの将来像を描き、実現に向けた取り組みを行う場として、エリアプラットフォームを構築する。 関連性：まちのことに真剣に取り組むプレイヤーに参画してもらうこと、取り組みを継続していくスキームを構築することを行う。	8,094
②	ソフト	
③	ハード ソフト 間接補	
④	ハード ソフト 間接補	
⑤	ハード ソフト 間接補	
合計		8,094

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	エリアプラットフォーム構築にあたっては、学識者・有識者と連携し、勉強会や講演会を丁寧に行い、プレイヤーのやる気を促すとともに、協議を重ね参加者のメリットをクリアにする。
成果指標の達成見込み	上記の方策を着実に実行することで、目標達成を目指す。